

北海道新幹線新八雲（仮称）駅周辺整備基本計画における

## 【 基本理念 】案について

### 前回会議における提示案

【案1】 道南北部の広域連携拠点  
ここにしかない、北海道らしい新幹線駅。ちょっと降りてみたい「牧場の中にある駅」。

【案2】 道南北部の広域連携拠点  
2つの海につながる新八雲（仮称）駅。新幹線で新たな発展を目指す道南北部の拠点。

【案3】 道南北部の広域連携拠点  
北海道らしい牧歌的な風景に調和した 誰もが快適に利用できる駅。

### ◀ 前回会議の意見概要 ▶

- 【案1】をベースに
- 観光客向けなのか、地元住民向けのキャッチフレーズなのかによって違ったものになる
- その他、文言への意見
  - ・「ちょっと降りてみたい」の表現は良くない
  - ・「2つの海」の文言は入れたい
  - ・「大地」の文言を入れたい

### 今回提示案

【案1】 道南北部の広域連携拠点  
ここにしかない、北海道らしい新幹線駅。誰もが降りてみたくなる「牧場の中にある駅」。  
※前回会議の際の案1の微修正案。

【案2】 道南北部の広域連携拠点  
北の大地に降り立ち、2つの海につながる。誰もが降りてみたくなる「牧場の中にある駅」。  
※案1と案2の折衷案。

【案3】 道南北部の広域連携拠点  
二つの海をもつ八雲の大地にたつ、周辺の風景に調和した「牧場の中にある駅」。  
※前回会議時の意見を取り込んだ案。（観光客を中心とした来訪者向けのもの）

【案4】 道南北部の広域連携拠点  
周辺の風景に調和した 北海道らしい「牧場の中にある駅」。  
※新駅周辺整備基本計画を言葉で表現した案。（目指す基本的な考え方を表現したもの）